

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 1 年 7 月 11 日 (2019.7.11)

【公開番号】特開 2016-137243 (P2016-137243A)
 【公開日】平成 28 年 8 月 4 日 (2016.8.4)
 【年通号数】公開・登録公報 2016-046
 【出願番号】特願 2016-12125 (P2016-12125)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 5 月 16 日 (2019.5.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定の遊技を行なうことが可能な遊技機であって、
 第 1 特定値から第 2 特定値になるまでカウントされる値を報知する報知手段と、
 前記報知手段によって報知された値が前記第 2 特定値になったときに可動体の動作を含む第 1 演出を行なう第 1 演出実行手段と、
 前記報知手段によって報知された値が前記第 2 特定値になったときに前記第 1 演出と異なる第 2 演出を行なう第 2 演出実行手段と、を備え、
 前記第 2 演出実行手段は、前記報知手段によって報知される値が前記第 2 特定値になったタイミングで前記第 2 演出を実行する一方、
 前記第 1 演出実行手段は、前記報知手段によって報知される値が前記第 2 特定値になったタイミングから所定の遅延時間が経過した後に前記可動体の動作が開始されるように前記第 1 演出を実行する、遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

(1) 所定の遊技を行なうことが可能な遊技機 (パチンコ遊技機 1) であって、
 第 1 特定値 (たとえば、「5」) から第 2 特定値 (たとえば、「0」) になるまでカウントされる値を報知する報知手段 (サブ表示装置 152) と、
 前記報知手段によって報知された値が前記第 2 特定値になったときに可動体 (可動体 156) の動作 (たとえば、可動体 156 を落下させる動作) を含む第 1 演出 (可動体落下演出) を行なう第 1 演出実行手段 (演出制御用マイクロコンピュータ 100、図 20 の S604、図 19 の S506 および図 18) と、
 前記報知手段によって報知された値が前記第 2 特定値になったときに前記第 1 演出と異なる第 2 演出 (たとえば、ステップアップ予告演出あるいは保留表示変化演出) を行なう第 2 演出実行手段 (演出制御用マイクロコンピュータ 100、図 20 の S603、S604、S606、S607、図 19 の S506 および図 18) と、を備え、

前記第 2 演出実行手段は、前記報知手段によって報知される値が前記第 2 特定値になったタイミングで前記第 2 演出を実行する一方（図 18 でカウントゼロの時点からステップアップ予告あるいは保留表示変化演出を開始する）、

前記第 1 演出実行手段は、前記報知手段によって報知される値が前記第 2 特定値になったタイミングから所定の遅延時間が経過した後に前記可動体の動作が開始されるように前記第 1 演出を実行する（図 18 でカウントゼロの時点から所定の遅延時間経過後に可動体の落下動作を開始する）。